

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月11日(木)

事務事業		河川等整備管理事業		担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	49312	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	河川法、土地改良法				
	小項目	4	治水対策の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		治水対策として、市管理河川・排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水状況の改善および住環境ならびに農地の保全を図る。								
目的 ※何のために		浸水・湛水状況の改善および住環境ならびに農地の保全を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		準用河川・普通河川・排水路								
手段 ※どのように		河川・排水路の改修および修繕を行う。 維持管理として、浚渫工事や雑草刈払い業務等を行う。								
成果 ※何を求めるか		治水対策の強化と適正な流水機能を維持する。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	8	土木費	3	河川費	1	河川総務費	河川等整備管理事業	271,947,748
本事業の 主な業務		・準用河川の整備					・排水路の整備			
		・河川台帳管理					・排水路の維持管理			
		・普通河川の維持管理					・災害時の復旧対応			
		・普通河川の整備					・			
		・準用河川の維持管理					・			
		・河川占用事務					・			

2. 事業費(投入コスト) ※令和7年度は決算見込み額です。 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・維持管理・河川の整備 (大堀川下流部)・排水 計画業務委託	・維持管理・河川の整備 (大堀川下流部)・豊里 地区排水改善計画調節池 A用地買収	・維持管理・河川の整備 (大堀川下流部)・豊里 地区排水改善計画調節池 A整備	・維持管理・河川の整備 (大堀川上流部設計委 託)・豊里地区排水改善 計画調節池A整備		
事業費	予算(現額)	213,331,000	275,604,000	218,661,000	342,808,000	245,882,000	
	決算額	178,145,243	269,711,822	174,366,504	271,947,748	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	2,760,000	2,820,000	4,700,000	2,090,300	3,797,000
		地方債	69,500,000	166,200,000	80,400,000	147,800,000	92,800,000
		他特定財源	413,865	335,125	300,405	269,405	268,000
		一般財源	105,471,378	100,356,697	88,966,099	121,788,043	149,017,000
人件費	従事職員数(人)	5.20	3.59	3.29	3.30	3.30	
	人件費相当試算※	40,921,697	28,756,493	27,051,173	27,974,411	29,068,014	
	総事業費試算	219,066,940	298,468,315	201,417,677	299,922,159	274,950,014	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	河川改修工事延長		目標値	km	0.13	0.14	0.13	0.00		
			実績値		0.12	0.14	0.13	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				予算から算出した工事延長を目標値として設定/当該年度の発注実績					
	実績値の算出式									
活動指標 2	排水路改修工事延長		目標値	km	0.00	0.00	0.00	0.00		
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.02		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				予算から算出した工事延長を目標値として設定 / 当該年度の発注実績					
	実績値の算出式									
活動指標 3	河川敷地内雑草刈払い延長 (委託業務による)		目標値	km	14.00	14.00	14.00	14.00		
			実績値		14.00	14.00	14.00	14.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				委託箇所の総延長距離を目標値として設定 / 河川敷地内雑草刈払い距離					
	実績値の算出式									
成果指標 1	市管理河川の苦情・通報件数 (草刈り等除く)		目標値	件数	23.00	9.00	8.00	8.00	7.00	
			実績値		9.00	8.00	8.00	7.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				前年度実績値を目標値として設定 / 当該年度の実績値					
	実績値の算出式									
成果指標 2	排水路の苦情・通報件数		目標値	件	223.00	190.00	204.00	143.00	172.00	
			実績値		190.00	204.00	143.00	172.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				前年度実績値を目標値として設定 / 当該年度の実績値					
	実績値の算出式									
活動指標 4	排水路雑草刈払い発注件数		目標値	件						
			実績値		23.00	20.00	27.00	30.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所				市民からの通報のため、目標値の設定になじまない / 当該年度の発注実績					
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	河川敷地内雑草刈払延長については、目標値を達成することができた。河川改修工事については、工事延長は0であったが、整備方針変更に伴う実施設計業務を実施し工事発注の準備を進めた。この他、指標には直接関係しないが、豊里地区において調節池の整備を行い、排水改善に繋がると考える。排水路改修工事は、市街化区域における防草対策の一環として試行的に約20m実施した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	苦情・通報件数については、市管理河川は目標値以下とすることができたが、排水路の苦情・通報件数は増加した。要因としては、毎年の「振れ」の範囲と考えているが、高齢化等により地元での作業に限界がきていることも事実として認識している。このような状況の中長期的な傾向としては現状を保っていると考えており、今後も継続的に目標値を下回るよう努めていきたい。
			評価者 河川係長 久保田 真悟

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	苦情・要望箇所を地図データに記録し、データベース化している。これにより、検索や分析作業の効率化が図られている。
			評価者 河川係長 久保田 真悟